

教科	科目	学年	単位数
技術・家庭	技術分野	3年	0.5
使用教科書		副教材	
技術・家庭 技術分野（開隆堂）			

1. 学習目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。

2. 評価の観点と方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術について基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。</p> <p>主に小テスト、定期テスト、作品などを総合的に評価する。</p>	<p>生活や社会の中から技術に関する問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>主に小テスト、定期テスト、作品などの表現力を総合的に評価する。</p>	<p>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p> <p>主に提出物、授業態度、課題への取り組みなどを総合的に評価する。</p>

3. 学習内容（右ページ参照）

4. その他（科目の特徴や学習の注意点など）

- ・常に生活を支えるいろいろなものに関心を持ち、もののしくみや作りを観察し、疑問や知りたいことを見つけましょう。
- ・技術分野はものづくりなどの実践的・体験的な学習内容が多くあります。安全に注意して、集中して作業に取り組み、自分の技術を高めましょう。

	月	単元	授業内容	その他（到達目標・学習のポイントなど）
一学期	4月	[情報に関する技術]	社会における情報に関する技術	<ul style="list-style-type: none"> 生活や社会を向上させている、情報に関する技術に気づこう。 情報に関する技術の利用例や役割について関心を持とう。 コンピュータを構成する要素の種類や役割を知ろう。 情報通信ネットワークを利用してできることの例やそのしくみを知ろう。
	5月		情報に関する技術とその役割	
	6月		情報を扱う機器の構成	
	7月		情報通信ネットワークの構成	
		期末試験	インターネットの利用	
二学期	9月	[情報に関する技術]	情報通信ネットワークの危険性	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信ネットワーク利用時の危険性について知ろう。 安全に情報を利用するためのしくみを知ろう。 情報を扱う際のルールとマナーなどのモラルの必要性を知り、情報の適正な利用について考えよう。 人権や個人情報を保護するためのルールを知り、情報の利用のしかたについて考えよう。 知的財産を保護する必要性を知り、知的財産を適正に利用する方法について考えよう。
	10月		情報セキュリティ	
	11月		利用する時のモラル	
	12月		人権や個人情報の保護 知的財産の保護	
		期末試験		
三学期	1月	[情報に関する技術]	生活の中にある計測・制御	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの機器が、コンピュータによって計測・制御されていることに気づこう。 情報処理の手順を知り、目的に合った手順を考えよう。 プロロボの製作 簡単なプログラムの作成と実行をしよう。 プログラムと機械要素との調整を学ぼう。
	2月		計測・制御のしくみ	
	3月		情報処理の手順とプログラム プログラムによる計測・制御	
		学年末試験		

